

第5回日本認知症予防学会学術集会 ランチョンセミナーⅣ

DLB診療における早期診断の意義と ドパミントランスポーターイメージング

日時 2015年9月26日(土)

12:00~13:00

会場 神戸国際会議場 第2会場 (3階 301号室)
神戸市中央区港島中町6-11-1

座長

千田 道雄 先生

公益財団法人先端医療振興財団 先端医療センター研究所
分子イメージング研究グループ グループリーダー

講演1

ダットスキャンで見えてくる
うつ病・妄想性障害とレビー小体病の境界
北村 ゆり 先生

医療法人 鳴子会 菜の花診療所 理事長

講演2

DLB診療におけるドパミントランスポーター
イメージングの有用性
継 泰城 先生

豊川市民病院 神経内科 主任部長

【整理券について】

- ・整理券は1階受付付近:「共催セミナー整理券配布所」にて8:00より配布いたします。
- ・当日分のみを発行し、整理券が無くなり次第終了いたします。
- ・配布はお一人様につき1枚とさせていただきます。
- ・整理券は公演開始後10分で無効となりますのでご注意ください。
- ※途中退席はご遠慮ください。
- ※お弁当のゴミはスタッフがセミナー終了後に会場入口付近にて回収いたします。

About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

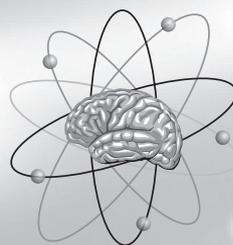
日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F

日本コンベンションサービス株式会社内

E-mail: infojcnn@convention.co.jp

Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302



JCNN